

社会調査の基礎

問題 84 政府が行う社会調査の対象に関する次の記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。

- 1 国勢調査は、日本に常住する外国人を対象としない。
- 2 労働力調査は、調査時に求職中の人も対象とする。
- 3 社会保障生計調査は、被保護世帯を対象としない。
- 4 国民生活基礎調査は、20歳未満の国民を対象としない。
- 5 家計調査は、学生の単身世帯も対象とする。

問題 85 社会調査の倫理に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 社会福祉施設利用者に聞き取り調査をする際、聞き漏らしを防ぐための録音は、不安感を抱かせるので、調査対象者に告げずに行った。
- 2 介護施設で職員へのマネジメントに関する調査をする際、施設長に対する職員の評価を正確に把握するために、全員に記名式の質問紙の提出を義務づけた。
- 3 社会福祉学部の学生からの依頼で質問紙調査をする際、いつも出入りしている学生だったため、施設利用者に特に説明することなく質問紙を配布した。
- 4 社会福祉施設利用者の家族の実情を聴く際、第三者が出入りしない個室で聞き取り調査を行った。
- 5 施設にボランティア活動に来る小学生に質問紙調査をする際、本人たちの了承を得るだけでよい。

問題 86 標本調査に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 非標本誤差は、回答者の誤答や記入漏れ、調査者の入力や集計のミスなどで生じる。
- 2 無作為抽出法による標本調査には、道で偶然に出会った見知らぬ人々を調査対象者として選ぶ方法も含む。
- 3 系統的抽出法は、母集団を性別や年齢別などの比率で分けて標本を得る無作為抽出の方法である。
- 4 有意抽出法は、確率抽出法の一方法である。
- 5 無作為抽出法による標本調査では、サンプルサイズの大小は、母集団を推計する信頼度に関係しない。

問題 87 横断調査と縦断調査に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 縦断調査とは、一時点のデータを収集する調査のことをいう。
- 2 横断調査で得られたデータを、時系列データと呼ぶ。
- 3 パネル調査とは、調査対象者に対して、過去の出来事を振り返って回答してもらう調査のことをいう。
- 4 パネル調査は、横断調査に比べて、因果関係を解明するのに適している。
- 5 横断調査では、時期を空けた2回目以降の調査で同じ調査対象者が脱落してしまうといった問題がある。

問題 88 質問紙の作成に当たっての留意点に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 一つの質問文で複数の事項を問うことは、複数の回答が同時に得られるので、質問紙の作成において望ましいと考えられている。
- 2 パーソナルな質問とは社会一般的な意見について尋ねる質問であり、インパーソナルな質問とは調査対象者自身の意識や行動について尋ねる質問である。
- 3 質問文を作成するときには、調査対象者に関心を持ってもらうために、一般的に固定的なイメージを持つステレオタイプな用語を使う必要がある。
- 4 社会的に望ましい結果を得るために、誘導的な質問をすることは質問紙の作成として適切である。
- 5 前の質問文の内容が次の質問文の回答に影響を与えないように、注意を払う必要がある。

問題 89 調査票の配布と回収に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 集合調査は、多くの人が集まる場所で調査票を配布後、個々の調査対象者に対して回答を尋ねて、調査員が調査票に記入して回収する方法である。
- 2 郵送調査は、調査対象者に調査票を郵便によって配布後、調査員が訪問して、記名のある回答済の調査票を回収する方法である。
- 3 留置調査は、調査対象者を調査員が訪問して調査票を置いていき、調査対象者が記入した後で調査員が回収する方法である。
- 4 訪問面接調査は、調査員が調査対象者を訪問して調査票を渡し、調査対象者に記入してもらい回収する方法である。
- 5 モニター調査は、インターネット上で不特定多数の人々に調査票を配信して回収する方法である。

問題 90 調査手法としての観察法に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 観察法における「完全な観察者」は、観察に徹して、その場の活動には参加しない。
- 2 観察法では、聞き取り、文書、写真などの資料は使用しない。
- 3 観察法の一つとしての参与観察法では、集団を観察対象としない。
- 4 観察法におけるノートへの記録は、観察時間内に行い、観察終了後には行わない。
- 5 観察法では、質的なデータは扱うが、量的なデータは扱わない。